

政策・財政会議，宮城県震災復興本部会議，

宮城の将来ビジョン推進本部会議及び

宮城県地方創生推進本部会議

議事概要

日 時：令和元年10月28日（月）

午前9時10分から午前9時30分まで

場 所：行政庁舎4階 庁議室

1 開 会

2 議 事

(1) 令和2年度政策財政運営の基本方針（案）について

- 知 事：議題（1）「令和2年度政策財政運営の基本方針（案）」について，震災復興・企画部から説明してください。
- 震災復興政策課長：（資料1に基づき説明。）
- 知 事：只今の説明に対して，意見及び質問はありますか。
（質疑なし）
- 知 事：それでは，議題（1）「令和2年度政策財政運営の基本方針（案）」については，案のとおり決定します。

(2) 令和2年度予算フレーム（案）及び予算要求上限額（案）について

- 知 事：議題（2）「令和2年度予算フレーム（案）及び予算要求上限額（案）」について，総務部から説明してください。
- 財政課長：（資料2-1，資料2-2，資料2-3に基づき説明。）
- 知 事：只今の説明に対して，意見及び質問はありますか。
- 震災復興・企画部長：今回，通常事業のマイナスシーリングを見送られたことについては大変ありがたいと感じている。これまではマイナスシーリングの影響により，現場ではやるべきものがやれない期間があったと聞いている。一方で，（財政状況を鑑みて）今後は通常事業における事業見直しが必要と感じている。
- 総務部長：財政調整関係基金については今回のフレームでは120億円を取り崩すことにしているが，今回の台風19号による災害対応等で更に残高を取り崩す可

能性もあり、財政的な余裕はない。事業見直し等による対応が必要であることからよろしくお願ひしたい。

(質問・意見は以上)

- 知 事：それでは、議題(2)「令和2年度予算フレーム(案)及び予算要求上限額(案)」については、案のとおり決定します。
 - 知 事：以上で議事を終了します。
- (3) 令和2年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)等の選定状況について
- 知 事：議題(3)「令和2年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)等の選定状況について」について、震災復興・企画部から説明してください。
 - 震災復興政策課長：(資料3-1, 資料3-2, 資料3-3, 3-4に基づき説明。)
 - 知 事：只今の説明に対して、意見及び質問はありますか。
(質疑なし)
 - 知 事：それでは、議題(3)「令和2年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)等の選定状況について」については、案のとおり決定します。
 - 知 事：以上で議事を終了します。
 - 知 事： 本日の決定を踏まえ、私から2点お願ひしたいことがあります。1つ目は、来年度当初予算が震災復興計画期間の最後の当初予算として、復興の総仕上げはもちろんのこと、これまで進めてきた創造的な復興に向けた取組を、計画期間後にどのように繋げていくのかが問われる予算になるという点です。庁内で議論してきた内容をさらに磨き上げ、より良い事業に仕上げさせていただきたいと思ひます。
2つ目は、総務部長と震災復興・企画部長からの話にも出ましたが、マイナスシーリングの見直しについてです。来年度当初予算では、通常事業分のマイナスシーリングを実施しないこととしましたが、これは財政状況の好転を意味するものではありません。一律の削減手法に替えて、今後は個々の事業の必要性や効率性に着目した事務事業の見直しを中心に、これまで以上にメリハリをつけて、新たな事業に必要な人員や財源を生み出していこうというメッセージです。各部局においてコスト意識を強く持ち、予算編成に当たってください。
あわせて、台風19号関連事業や、国において補正予算が検討されているとの報道のある経済対策などについて、速やかな対応ができるよう、情報収集に努めてください。

3 閉 会